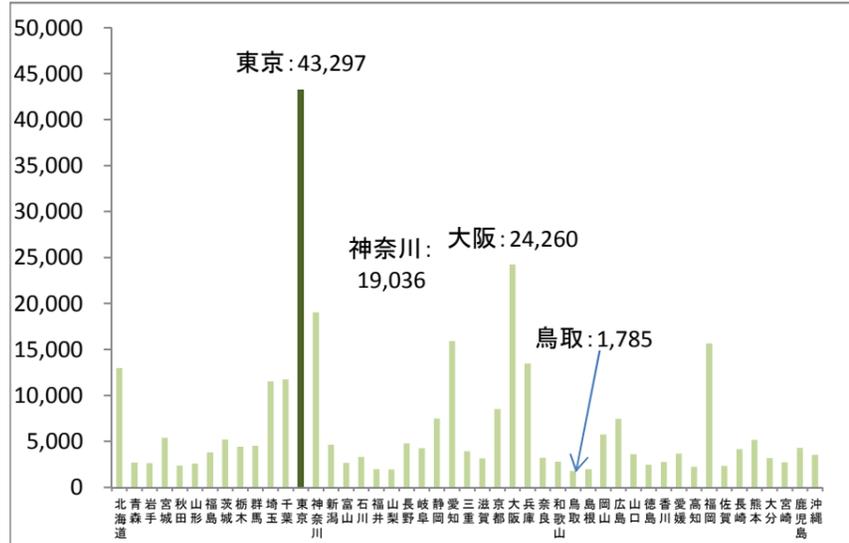


# 医師確保を取り巻く現状

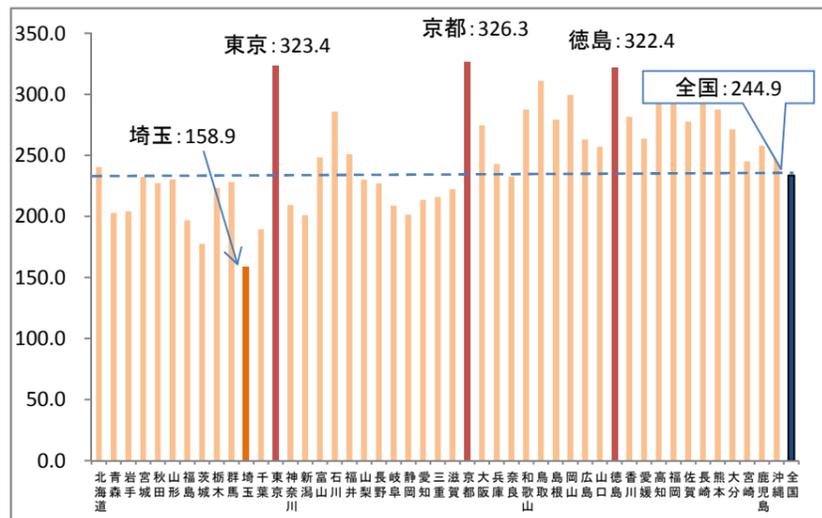
## 都道府県ごとの医師数（総数）

医師数（全国）は311,205人で、東京都は43,297人と最も多い。次いで「大阪」、「神奈川」。最も少ないのは「鳥取」。



## 人口10万当たり医師総数（都道府県別）

10万人対医師数（全国）は244.9人で、東京都は323.4人。最も多いのは「京都」、次いで「東京」、「徳島」。もっとも少ないのは「埼玉」。



## 地域別・診療科別医師の状況

東京都の医師数は全国に比べて人口10万人当たり医師数が多いが、区部と多摩・島しょ部とで違いがある。主要の診療科において、東京の人口10万人当たりの医療施設従事医師数は全国を上回っているが、診療科によって違いがある。

### 医師数・人口10万人当たりの医師数 単位：人

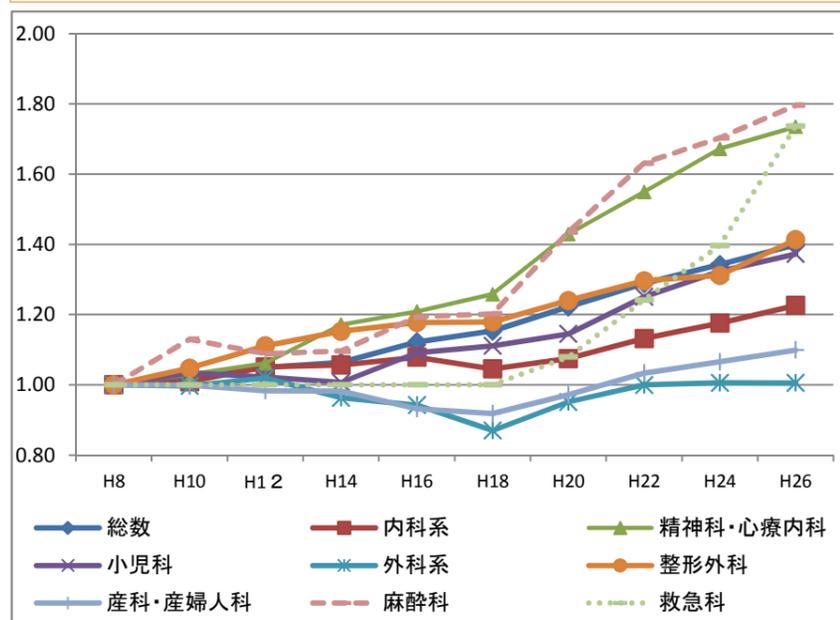
	医師総数	医師数 (医療施設従事者)	人口10万人当たり 医師数(総数)	人口10万人当たり 医師数 (医療施設従事者)
全国	311,205	296,845	244.9	233.6
東京	43,297	40,769	323.4	304.5
区部	34,572	32,453	378.1	354.9
多摩・島しょ部	8,725	8,316	206.0	196.3
(うち島しょ部)	33	30	123.9	112.7

### 人口10万人当たりの医療施設従事医師数（診療科別） 単位：人

	医療施設従事 医師数 (人口10万対)	内科	小児科	精神科・ 心療内科	外科	整形外科	産科・産 婦人科	麻酔科	救急科
全国	233.6	48.2	13.2	12.7	12.1	16.5	8.7	6.8	2.4
東京	304.5	55.5	17.4	16.5	10.1	17.2	11.6	9.1	3.6

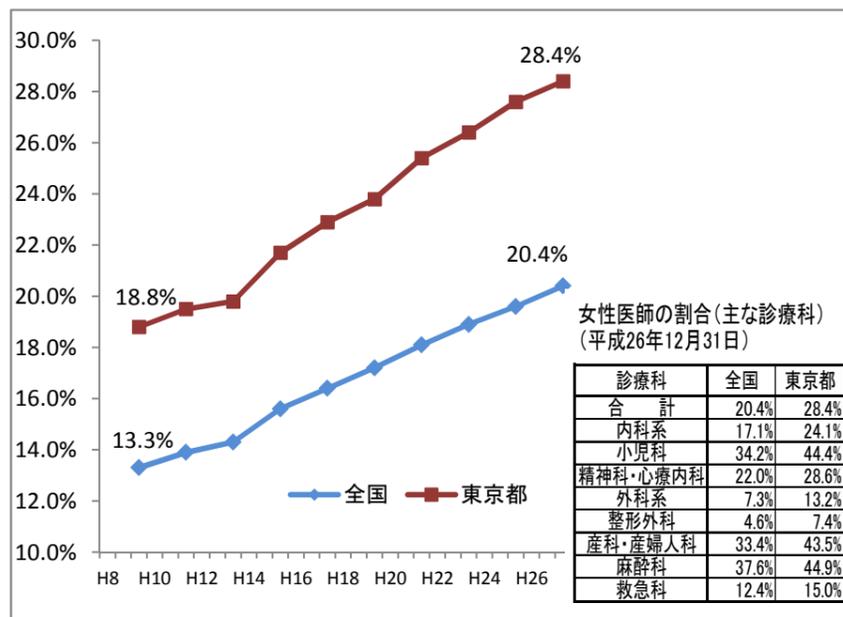
## 【東京都】医療施設従事医師数（主たる診療科目）年次推移（H8を1とした場合）

医師の総数は増加しているが、診療科によって伸び率が異なる。



## 医療施設に従事する女性比率の年次推移

東京都は全国に比べて女性医師の比率が高い。小児科、産科・産婦人科、麻酔科は4割以上が女性。

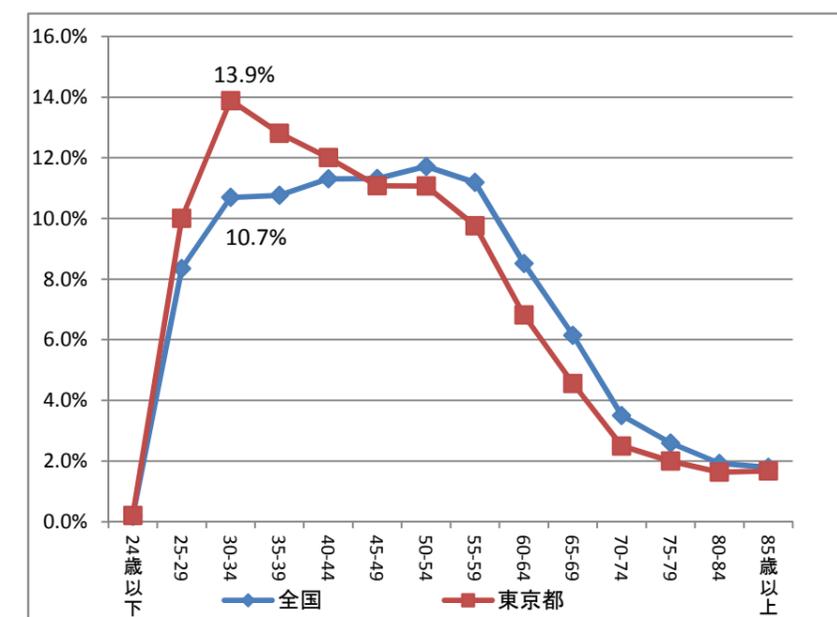


女性医師の割合(主な診療科)  
(平成26年12月31日)

診療科	全国	東京都
合計	20.4%	28.4%
内科系	17.1%	24.1%
小児科	34.2%	44.4%
精神科・心療内科	22.0%	28.6%
外科系	7.3%	13.2%
整形外科	4.6%	7.4%
産科・産婦人科	33.4%	43.5%
麻酔科	37.6%	44.9%
救急科	12.4%	15.0%

## 年齢階層別医師数の割合

都は、全国に比べて若年層の割合が高い。



【出典】医師歯科医師薬剤師調査、医師歯科医師薬剤師調査(東京都集計結果報告)